

マンションのこと みんなでなんでも話し合ってみよう 連続座談会ニュース

第100号

板橋マンション管理組合ネットワーク

100回目の座談会開催となりました。

コロナ禍で、たびたびの中止、延期、雑談会開催といろいろありましたが、ようやく100回にこぎつけた、といったところです。

第1回目からもう9年も経ったのか、と感慨深いです。

「テーマ」も復活して、これから今まで通りの座談会になっていくことを期待いたします。

1回目からの「テーマ」を見ると、いま取り上げてもおかしくないようなものがたくさんあります。

故・掃部関会長のころのマンション問題も、いま現在に通用する議題であることを考えれば、マンションを取り巻く問題は不変ではないか、と思われまます。

区分所有者の基礎的勉強の必要性がますます問われることになってきます。

座談会の役割が再確認されます。

今回のテーマはちょっと専門的かな、と思いましたが、長島氏の「これくらいはいたかん会員には理解してほしい」という願いがあって取り上げました。

初心を忘れず、みなさんで学んでいきましょう。

100回目ということで、花束とお菓子をいただきました。

63号の広報紙にも特集記事を載せる予定ですので、乞うご期待！！です。

100回も通過点です。これからも継続して開催できるようみなさまのご協力をお願いいたします。



講師の長島弘起氏



101回テーマ「仮設工事あれこれ」

講師：渡邊一級建築士

102回テーマ「管理組合の監査 罰則もあり？」

講師：成島圭子 マンション管理士